

令和3年度
聖地・沖縄空手ガイド養成事業
募集要項

(沖縄県委託事業)

聖地・沖縄空手ガイド養成事業事務局
株式会社 チャイナゲートウェイ
代表取締役 金城 文音

沖縄県では、令和3年度より「沖縄空手の体系的な理解、普及啓発を図り、沖縄空手のより一層の魅力発信」を目的に、英語の沖縄空手の専用ガイド養成の研修を行います。

この事業ではポストコロナを見据えた本県の武道ツーリズムにおける文化観光産業の再生の一端を願う人材を育成します。世界1億を超える空手愛好家が探求するディープな伝統空手のニーズに対応する受け皿づくりを行い、もって沖縄空手会館（平成29年3月4日開館）を拠点施設として、「空手発祥の地・沖縄」を発信し、沖縄伝統空手のユネスコ登録など沖縄伝統空手の心とわざ（空手文化）の魅力や普及発展に取り組んでいきたいと考えています。

本研修修了者には、沖縄伝統空手に精通した、いわゆる「沖縄伝統空手通訳マスター」として沖縄県に登録し、今後、沖縄県及び沖縄伝統空手道振興会等が主催、共催あるいは後援する空手世界大会や空手ツアー等の各種イベントにおいて、通訳として活躍の機会を提供することが見込まれます。

募集人員、研修期間等、募集の詳細については、下記の通りです。なお、応募には、一定の英語力が必要となりますが、社会人に限らず、高校生以上であればどなたでも応募可能です。多くの方が受講されることを期待しています。

記

1. コース名：令和3年度 聖地・沖縄空手ガイド養成研修（81時間）
2. 募集人数：40名程度
英語通訳案内士及び沖縄県地域通訳案内士の資格保持者に対しては、面接試験は行わず「**先着順**」で合格とします。資格保持者以外は、語学レベルを確認するための面接試験を実施します。
3. 募集期間：令和3年（2021）7月1日（木）～7月28日（水）
※沖縄本島のみでの実施となります。
4. 応募要件：次の要件をすべて満たす者
 - （1）沖縄県に登録する英語の全国・沖縄県地域通訳案内士、または、英語通訳案内士以外で空手に興味関心があり、英検準1級相当レベルの英語力を有すると認められる者。

英語通訳案内士以外の方で、日本語を母国語とする者は：

沖縄空手に興味関心があり、英検準1級相当レベルの英語力を有すると認められる者

英語通訳案内士以外の方で、外国語を母国語とする者は：

沖縄空手に興味関心があり、日本語能力試験2級相当レベルの日本語力を有すると認められる者

英語通訳案内士以外の方については、面接試験を行います。

詳しくは、8.「(3) 面接試験について」をご確認ください。

(2) 沖縄県内に「住民票」(住所)を有している者。

(3) 日本国籍以外の者は、就労制限が無く(永住者・日本人の配偶者等・永住者の配偶者等・定住者)、若しくは在留資格が「技術・人文知識・国際業務」の者。

5. 研修期間：令和3年(2021)8月29日(日)～令和4年(2022)3月6日(日)

(予備日含む)

※予備日とは台風等の自然災害の発生や新型コロナウイルス感染症の影響により研修が延期・変更となった場合の予備の日程です。

6. 研修カリキュラム及び時間割について

「研修日程表(末尾添付)」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により研修日程を変更する場合があります。

7. 研修方法について

「オンライン」と「現場での集合研修(現場に集合して行う対面形式)」で実施します。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により対面形式での研修を行うことが難しい場合は、オンラインでの研修に変更する場合があります。

① 現場での集合研修(現場に集合して行う対面形式)：76時間

項目	講義名	研修時間
座学(38時間)	開講式	1時間
	1 沖縄の座学と文化(総論)	7時間
	2 沖縄空手の歴史(総論)	3時間
	3 沖縄空手の人物列伝1(王国時代)	3時間
	4 沖縄空手の人物列伝2(近代(戦前))	3時間
	5 沖縄空手の人物列伝3(現代)	3時間
	6 沖縄空手を学ぶ古典・記録	3時間
	7 流派研修Ⅰ(首里・泊手)	3時間
	8 流派研修Ⅱ(那覇手・剛柔流)	3時間
	9 流派研修Ⅲ(上地流)	3時間

	10 流派研修Ⅳ（古武術）	3 時間
	11 顕彰碑・ゆかりの地（概論）	3 時間
実習（24 時間）	12 演武実習Ⅰ（首里・泊手）	3 時間
	13 演武実習Ⅱ（首里・泊手）	3 時間
	14 演武実習Ⅲ（那覇手）	3 時間
	15 演武実習Ⅳ（那覇手）	3 時間
	16 演武実習Ⅴ（上地流）	3 時間
	17 演武実習Ⅵ（上地流）	3 時間
	18 演武実習Ⅶ（古武術）	3 時間
フィールドワーク （14 時間）	19 演武実習Ⅷ（古武術）	3 時間
	20 フィールドワークⅠ（南部）	7 時間
	21 フィールドワークⅡ（中北部）	7 時間

② e ラーニングによるオンライン研修：5 時間

項 目	講 義 名	研修時間
座学	22 旅程管理・ガイド心得	2 時間
	23 ホスピタリティ	1 時間
	24 危機管理	2 時間

8. 応募方法について

(1) 提出書類等

① 令和3年度 聖地・沖縄空手ガイド養成事業 研修受講申込書

(所定の様式をご使用ください)

② (日本国籍の方) 住民票抄本原本

(外国籍の方) 住民票抄本原本、及び在留カードのコピー

※住民票抄本原本は令和3年4月1日以降のものを有効とします。

③ 通訳案内士登録証 両面のコピー (英語の全国・沖縄県地域通訳案内士のみ)

④ 語学力を証明する書類のコピー (英語通訳案内士以外の方のみ)

※英語については、実用英語技能検定、TOEIC、TOEFL 等、日本語については日本語能力試験の証書等。これらの受験がなく証書を所持していない場合や、証書を紛失した場合は、その旨を記載した文書に自書したうえ提出してください (形式自由)。

(2) 研修受講申込について

① 申込期間： 令和3年 (2021) 7月1日(木)～7月28日(水)

② 受講料：無料

※「研修会場への交通費」や「食事」、「保険」は受講者の実費負担とします。

③ 申込方法：郵送(「簡易書留」)によるものとします。

※ 封筒の表に、必ず「令和3年度 聖地・沖縄空手ガイド養成研修受講申込書 在中」と「朱書き」すること。

期限：2021年7月28日(水) 締め切り(当日消印有効)

<送付先>〒900-0033 那覇市久米 1-23-3
チャイナゲートウェイ久米ビル
(株式会社チャイナゲートウェイ内)
聖地・沖縄空手ガイド養成事業事務局

(3) 「面接試験」受験票の交付

通訳案内士以外の方で聖地・沖縄空手ガイド養成研修受講申込書を提出した方に対して、8月2日(月)以降に受験票を発送します。

※8月4日(水)になっても受験票が届かない場合は、必ず聖地・沖縄空手ガイド養成研修事務局(株式会社チャイナゲートウェイ内)に電話で照会してください。

(4) 各種申込書の記入について

- ①各種申込書は、青または黒インク(ボールペン可)を用い、楷書で丁寧^ニに記入して下さい。消せるボールペンでの記入、判読不能な文字等が記入されている場合は、受理できないことがあります。
- ②数字は算用数字を用いて下さい。
- ③生年月日欄には、西暦(例：1972年5月15日)で記入して下さい。
- ④本籍・国籍、氏名、生年月日は以下の記載に従って記入して下さい。

	本籍・国籍	氏名	生年月日
日本国籍の 沖縄在住者	都道府県名 (戸籍どおり)	戸籍どおり	西暦 (戸籍どおり)
外国籍の 沖縄在住者	国名 (在留カードどおり)	(在留カードどおり)	西暦 (在留カードどおり)

- ⑤現住所欄には、住民票または在留カードどおりに記入して下さい。
- ⑥各種申込書には押印が必要ですが、氏名を自署した場合には押印を省くことができます。
- ⑦写真票に貼付する写真は、カラーまたは白黒(スピード写真可)、縦5cm×横5cmで最近6ヶ月以内に撮影した、無帽、上半身、正面、無背景、フチなしで本人と確認できるもの(受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、写真の裏に住所、氏名を記入して下さい。なお、スナップ写真、写真が不鮮明なもの及び小さいもの等不適當なものは受け付けられません。
※申込書に添付する写真は名札に使用させていただきます。
- ⑧以上の記載及び写真等添付資料に不備がある場合、各種申込書は受理できません。
※各種申込書に記入された住所などを変更したときは、必ず書面でその旨を届けて下さい(住所変更の連絡がない場合、通知等が届かない恐れがあります)。

9. 「面接試験」について

本研修受講者を選定するため、英語通訳案内士以外の方の応募者へ面接を実施し、受講者の言語レベルを審査します。

(1) 日時・実施方法

日 時：令和3年（2021）8月7日（土）10：00～17：00（予定）

※時間は受験票に記載しています。

実施方法：オンライン面接（ZOOMを使用）

※オンライン面接が難しい場合は、対面での実施も検討します。

(2) 結果通知：令和3年（2021）8月11日（水）（予定）

本人宛に合否通知を郵送します。また、事務局（株）チャイナゲートウェイのホームページでもご案内します。

(3) 面接試験の項目及び内容について

面接方式	個人面接	1回6分～10分程度
面接内容	① 英語による自己紹介及び応募のきっかけ（2分） ・自己紹介及び応募のきっかけ ② 質疑応答（2～3分） ・質問に対し即答できるか ③ 英語による長文朗読（1分） ・読み間違い、発音チェック	
合格ライン	① +②+③の合計が70点以上（100点満点）	

※母国語が英語の者は日本語での面接及び日本語長文朗読を実施する。

※母国語が英語・日本語以外の者は英語・日本語両方での面接及び長文朗読を実施する。

(4) 事前面接での注意事項

- ① 事前面接当日は受験票を必ず所持して下さい。面接前に画面上で受験票を確認します。受験票を所持していない方は受験できません。ご注意ください。
- ② 携帯電話など通信機能がある物は、面接前にマナーモードにするか電源を切って下さい。

(5) その他

- ① 各種申込書に記入された住所等を変更した場合、その都度書面でその旨を届けて下さい。（住所変更の連絡がないと、受験票や合否通知票が届かない恐れがあります。）
- ② 受験票が届いた時点で、受験番号が記載されているか、受験言語に誤りがないかを確認してください。また、受験時間の変更はご遠慮ください。
- ③ 受験票は、事前面接合格発表まで大切に保管してください。
- ④ 電話による合否の照会にはお答えできません。

10. 修了試験について

講義内容の理解度を図るため研修終了後に修了試験を実施し、合格者に「修了証書」を発行します。本研修修了者は、沖縄空手に精通した通訳として沖縄県に登録され、今後、沖縄県及び沖縄伝統空手道振興会等が主催、共催あるいは後援する空手世界大会や空手聖地ツアー等の各種イベントにおいて、通訳として活躍する機会が増えることが見込まれます。

※「修了証書」の再発行はいたしません。

11. 研修実施の延期について

- ・台風時の開講確認については、県内公立小・中・高校の取扱いに準じます。
- ・台風等の自然災害の発生により、研修実施等を延期する場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により研修内容や日程を変更・延期、オンラインでの研修に変更となる場合があります。
- ・延期、オンライン研修への変更となった場合の時間は改めて通知します。

<p>●募集に関する問い合わせ先 聖地・沖縄空手ガイド養成事業事務局 株式会社チャイナゲートウェイ内 (受付時間：月～金 9：00～17：00) 〒900-0033 沖縄県那覇市久米 1-23-3 電 話 098-943-1245 / FAX 098-943-1246 担当者 宮城、手嶋 E-Mail jimu@china-gateway.jp H P http://www.china-gateway.jp/</p>
--

本受講生募集要項に基づき取得した個人情報は、聖地・沖縄空手ガイド養成研修実施事務及び統計目的以外に使用することはありません。